



福祉学習

中間市ボランティアセンターに登録されている団体『中間市視覚障害者の会「つばさの会」』の方とお手伝いボランティアさんによって、4年生に向けた視覚障がい者の方の日常生活・点字に関する学習が、中間西小学校で行われました。

12月9日取材させていただきました♡



12月1日は、視覚障がい者の方の見え方や、日常生活・白杖・盲導犬についての授業が行われました。12月9日は、点字についての授業です。盲導犬も参加しています。最初につばさの会の栗田さんから子ども達へ質問。「前回の授業の後、身の回りの点字を探してみた人？」にたくさんの手が挙がりましたが、「私にわかる方法で教えてください。」に対して「はい。」とたくさんの声が聞こえてきました。ジャムの瓶のふた・電化製品・エレベーターなど、点字は子ども達の身近で見つかったようです。次に、点字がどのように始まったのか、私達が普段読み書きする字を墨字、点字板と点筆を使って打ち指先の触感で読み取る字を点字。点字の仕組み。点字は右から左へ打ち、打った紙を裏返して左から右へ読むことなどを学びました。その後は、それぞれ実際に点字を打つ時間です!!



点字表



点筆

点字板



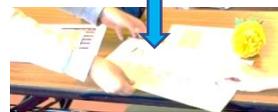
みんなとても集中しています。

栗田さんに点字を読んでもらいます。



盲導犬お仕事中

盛り上がった特殊文字



道具を使って、自分の名前を一文字一文字、一生懸命打ちました。打った点字は、並んで栗田さんに指で読んでもらいました。短い時間でしたが、みんなとても楽しそうでした♪

授業が終わって、びっくりしたことがありました。子ども達が、栗田さんへ点字のメッセージを打ってくれていたのです。『点字を打ってみて楽しかったです(^_^)』『私は点字を打って難しいと思いました。』など。実際に経験されている方から話を聞き、疑問に思ったことを質問し答えてもらう。また、自分の手で点字に触れたことは、子ども達にとって視覚障がいを知り、身近に感じることのできる良い機会となったようです。

中間市視覚障害者の会「つばさの会」

見える人、見えにくい人、見えない人、誰もが参加できる団体です。すべての人が、自分らしく暮らせる地域の実現に向けて、活動しています。市内の小学校で福祉授業も行っています。
現在会員数 60名

発行 / 中間市ボランティアセンター
電話 / 093 (246) 2184
住所 / 中間市通谷1丁目36番10号
(ハピネスなかもみ1階)
※ 休館日 土・日・月・火・祝日